「医療と介護の連携」

～住み慣れた地域で自分らしい暮らしを！～

参加無料
事前のお申込みが必要

会場及びオンラインで開催します
会場 130 名、オンライン 300 名
※手話通訳をご用意します

令和7年
とき 10月18日(土)
開場 12:30 開演 13:00～16:50
ところ ウィステリアホール
札幌市中央区南 1 条西 14 丁目ウィステリア南 1 条ビル地下
※地下鉄東西線「西18丁目」駅5番出口より徒歩5分
札幌市電「西15丁目」停より徒歩1分

基調講演 13:15~14:15

医療と介護 ～連携から統合へ～

後期高齢者の増加により医療の現場では介護が、介護の現場では医療が必要な事例が増加している。そして、いずれの場合も、生活との連動性を考えなければならない状況となっている。

松田　晋哉 氏
福岡国際医療福祉大学
ヘルスサービスリサーチセンター所長
日本地域包括ケア学会副理事長

パネルディスカッション 14:25~16:50

●実践報告●

介護の現場から

大島　康雄 氏
一般社団法人北海道介護支援専門員協会 会長

訪問看護の現場から

谷内　佳子 氏
一般社団法人北海道総合在宅ケア事業団
当別訪問看護ステーション 所長

医療の現場から

小嶋　一　氏
医療法人渓仁会理事
手稲家庭医療センター センター長

家族の立場から（医療的ケア児）

運上　昌洋 氏
NPO法人 Solways 共同代表

●全体討論●

アドバイザー

古元　重和 氏
北海道大学大学院医学研究院教授
前厚生労働省老健局老人保健課長

座長

中村　秀一 氏
一般社団法人医療介護福祉政策研究フォーラム 理事長
国際医療福祉大学大学院 客員教授

・主催 / 北海道社会福祉フォーラム 2025 実行委員会（社会福祉法人ノマド福祉会・社会福祉法人はるにれの里・社会福祉法人浦河べてるの家・社会福祉法人麦の子会）
・共催 / 株式会社メディカルシステムネットワーク
・後援 / 北海道厚生局、北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会、北海道市長会、北海道町村会、北海道社会福祉協議会、北海道民生委員児童委員連盟、札幌市社会福祉協議会、札幌市民生委員児童委員協議会、北海道新聞社、藤女子大学 QOL 研究所

講師ご紹介

松田　晋哉　氏

産業医科大学医学部卒業。フランス国立公衆衛生学校卒業。京都大学博士号（医学）取得。産業医科大学医学部公衆衛生学教授。2025年4月から現職。

社会保障制度と産業保健を主な研究領域とし、情報科学、疫学、統計学等の分析技術を用いて、医療・介護レセプトや産業保健領域のビッグデータを解析することを得意領域とする。

厚生労働省「社会保障審議会」「新たな地域医療構想等に関する検討会」委員など公職を歴任。

著書に、「ビッグデータと事例で考える日本の医療・介護の未来」（勁草書房、2021）、「ネットワーク化が医療危機を救う」（勁草書房、2022）など。

お申込み方法

お申し込み締め切り日　令和7年10月10日（金）

・左記のQRコードをスマホやタブレットのカメラで読み取ってお申し込みください。

・下記のURLからもお申し込みができます。
https://hokkaido-forum.com/

オンライン(ZOOM)参加希望の方

① 「オンライン(ZOOM)参加」のボタンをクリック

② オンライン(ZOOM)参加するための必要な情報を入力して送信

③ 入力したご自分のメールアドレスに申込み登録完了のメールが届いたことを確認

④ 当日はZOOMから届いたURLをクリックしてフォーラムを受講

※登録完了のメールや当日のURLが届かない場合は、事務局までお問い合せください。

会場参加希望の方

【会場参加を希望する方は、電話でのお申込みも可能】

① 「会場参加」のボタンをクリック

② 参加するために必要な情報を入力して送信

【開催・ご来場に関して】

諸事情により、開催内容の変更、中止とする場合がございます。あらかじめご了承ください。
専用駐車場はありませんので、ご来場の際は公共交通機関でご来場をお願いいたします。

フォーラム事務局　株式会社　メディカルシステムネットワーク
〒060-0010 札幌市中央区北１０条西２４丁目３番地 AKK ビル 3F
●電話によるお問い合わせ・受付時間 / 平日 8:30～16:00
●担当/赤塚、片倉、坂本
電話:011-558-7061　メール:forum@msnw.co.jp

個人情報の取り扱いについて
お申込みの際ご入力いただいた個人情報は、当該フォーラムに関すること（今後の開催案内を含む）に限り、使用させていただきます。